

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト
受験上の配慮申請書 第1面 (1/4)

※ 太枠の中のみ、黒のボールペンで丁寧記入してください。

①高等学校等コード <table border="1" style="width: 100%; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	6	②整理番号 <table border="1" style="width: 100%; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </table>	7	8	9	10	カタカナ記入 （姓と名の間は1マスあけ、濁点及び半濁点は1マスを使用してください。） ⑥ <table border="1" style="width: 100%; height: 40px; margin-bottom: 5px;"></table> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">11</td><td style="text-align: center;">12</td><td style="text-align: center;">13</td><td style="text-align: center;">14</td><td style="text-align: center;">15</td><td style="text-align: center;">16</td><td style="text-align: center;">17</td><td style="text-align: center;">18</td><td style="text-align: center;">19</td><td style="text-align: center;">20</td><td style="text-align: center;">21</td><td style="text-align: center;">22</td><td style="text-align: center;">23</td><td style="text-align: center;">24</td><td style="text-align: center;">25</td><td style="text-align: center;">26</td><td style="text-align: center;">27</td><td style="text-align: center;">28</td> </tr> </table> 氏名 漢字等記入（できるだけ、志願者が自筆で記入してください。） <table border="1" style="width: 100%; height: 80px; margin-top: 5px;"></table>	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	2	3	4	5	6																									
7	8	9	10																											
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28													
③出身学校名 <table border="1" style="width: 100%; height: 80px; margin-top: 5px;"></table>		高 等 学 校 学 校																												
④卒業見込み・卒業の別 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">卒業見込み1</td> <td style="width: 33%;">卒業2</td> </tr> </table>	卒業見込み1	卒業2	⑤課程 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">全日制又は定時制 0</td> <td style="width: 33%;">通信制1</td> </tr> </table>	全日制又は定時制 0	通信制1	⑦生年月日 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">昭和1</td> <td style="width: 33%;">平成2</td> <td style="width: 34%;">年 月 日</td> </tr> </table>	昭和1	平成2	年 月 日																					
卒業見込み1	卒業2																													
全日制又は定時制 0	通信制1																													
昭和1	平成2	年 月 日																												
		⑧性別 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">男1</td> <td style="width: 33%;">女2</td> </tr> </table>	男1	女2																										
男1	女2																													

※ 住所は都道府県から記入してください。

⑨ 志願者の 現住所・ 電話番号	〒 -									
	電 話 番 号 - -									

⑩校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先			
校長名	※卒業見込者以外の者は記入不要です。	記載責任者名	※卒業見込者の場合は、担当教員の氏名を記入してください。 ※卒業見込者以外の場合は、申請書の記入者が署名してください。
	独立	記載責任者名	志願者との関係・氏名
過年度の様式を使用して 申請することはできません			
記載責任者の連絡先	電話番号	FAX	
※申請書に添付の連絡先が正しいことを確認してください。	メール		

※ 「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子（22ポイント）の配付」を希望する者は、受験する科目等の「□」の中を黒のボールペンで塗りつぶしてください。（塗りつぶすのが難しい場合は、レなどのチェックで表示してください。）

※ 「科目・出題範囲」の選択方法等については、受験案内の5ページ～7ページ、16ページ～17ページを参照してください。

⑪ 「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子（22ポイント）の配付」を希望する者の受験科目等																																												
科目・出題範囲	教科 国語						地理歴史、公民										数学①				数学②				理科							外国語					情報							
	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐												
	国語	地理総合、地理探究	歴史総合、日本史探究	歴史総合、世界史探究	公共、倫理	公共、政治・経済		旧課程										数学Ⅰ	数学Ⅰ	旧課程 旧数学Ⅰ・旧数学A	旧数学Ⅰ	数学Ⅱ、 数学B、 数学C	旧課程				物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎				物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ	旧課程 旧情報			
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	1	2
155							164・165			156・157										158				159				160・161				162					163							

※「障害等の種類と程度」及び「受験に際して希望する配慮事項」は、第2面以降に記入してください。

大学入試センター記入欄 1									
⑫									
⑬					⑭				⑮

※ 大学入試センター記入欄1～3には何も記入しないでください。

※ 記入の済んだ申請書はコピーを取り、志願票のコピーとともに大切に保管しておいてください。

※ 受験上の配慮の申請のために提出された書類は一切返却できません。

独立行政法人大学入試センター

受験上の配慮申請書は、未記入の面がある場合でも、第1面から第4面まで全て提出してください。

※ 該当する「□」の中を、黒のボールペンで塗りつぶしてください。(塗りつぶすのが難しい場合は、レなどチェックで表示してください。)

1. 障害等の種類と程度

⑯ 視覚障害				⑰ 聴覚障害	
点字による教育を受けている者	両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者	視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者	左記以外で視覚に関する配慮を必要とする者	両耳の平均聴力レベルが60dB以上の者	左記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
☐	☐	☐	☐	☐	☐
297	298	299	300	301	302

⑱ 肢体不自由				⑲ 病弱	⑳ 発達障害	㉑ その他
体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者	上肢の機能障害により筆記をすることができない者又は困難な者	下肢の機能障害により歩行をすることができない者又は困難な者	左記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者	慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	学習障害、注意欠如・多動症（注意欠陥多動性障害）、自閉スペクトラム症（自閉症）、アスペルガー症候群その他広汎性発達障害等）等のため配慮を必要とする者	その他の病気に伴う体調不良等で配慮を必要とする者
☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
303	304	305	306	307	308	309

2. 受験に際して希望する配慮事項

障害等の種類や程度にかかわらず必要な配慮事項を申請できます。	②③ 視覚に関する配慮事項	②④ 聴覚に関する配慮事項			②⑤ 肢体不自由・病弱に関する配慮事項その他の配慮事項						②⑥ 発達障害に関する配慮事項													
		点字器等の試験場で保管	試験時間1.5倍延長	リスニングの実施方式 ※1	試験時間1.3倍延長	試験時間延長なし	拡大文字問題冊子の配付	拡大鏡等の持参使用	窓側の明るい座席を指定	照明器具の持参使用 ※2	照明器具の試験場側での準備 ※2	試験時間1.3倍延長	試験時間延長なし	リスニングの実施方式 ※1	試験時間延長なし	試験室入口までの付添者の同伴	試験室における介助者の配置 ※3							
	☐ 1	☐ 2	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐						
	310	311	312	313	314	315	316	317	318															
	手話通訳士等の配置＋注意事項等の文書による伝達	注意事項等の文書による伝達	座席を前列に指定	補聴器又は人工内耳の装着	リスニングの免除	リスニングにおける音声聴取の方法（どれか一つを選んでください。）																		
	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐	イヤホン又はヘッドホンの持参使用	CDプレーヤーのスピーカーから直接音声聞く方式（リスニングのみ別室）	補聴器を外してイヤホンを使用	補聴器又は人工内耳のコネクタに持参したコードを接続	ヘッドホンの貸与	補聴援助システムの持参使用													
	319	320	321	322	323																			
	チェック解答（別室）			代筆解答（別室）			試験室入口までの付添者の同伴		試験室における介助者の配置															
	試験時間1.3倍延長			試験時間延長なし			試験時間1.3倍延長		試験時間延長なし															
	リスニングの実施方式 ※1			リスニングの実施方式																				
	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン			音止め方式 CDプレーヤー、ヘッドホン			ICプレーヤー ヘッドホン		連続方式 CDプレーヤー、スピーカー		音止め方式 CDプレーヤー、スピーカー		CDプレーヤー スピーカー											
	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐						
	328	329	330	331	332	333																		
	トイレに近い試験室での受験			1階又はエレベーターが利用可能な試験室での受験 ※2			特製機・椅子の試験場側での準備 ※2			車椅子の持参使用 ※2			杖の持参使用			試験場への乗用車での入構			座席を試験室の出入口に近いところに指定			別室の設定		
	形態は問わない	洋式	障害者用	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐						
	334	335	336	337	338	339	340	341	342															
	マークシート解答（別室）			チェック解答（別室）			拡大文字問題冊子の配付		注意事項等の文書による伝達		別室の設定													
	試験時間1.3倍延長			試験時間1.3倍延長			試験時間延長なし																	
	リスニングの実施方式 ※1			リスニングの実施方式 ※1																				
	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン			音止め方式 CDプレーヤー、ヘッドホン			ICプレーヤー ヘッドホン		14 ポイント		22 ポイント（別室）													
	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐						
	344	345	346	347	348	349																		

大学入試センター記入欄2			
㉔	㉕	㉖	㉗
324	325	326	327

大学入試センター記入欄3			
㉘	350	1	2
㉙	351		
	355		
	359		
	363		
	367		
	371		
	375		
	379		
	383		
	387		
	391		
	395		
	399		
403			
407			

※1 リスニングの音声をヘッドホン以外で聴取したい場合は、該当する「□」を塗りつぶした上で、申請書第3面の

⑦(2)に希望する聴取方法を記入してください。

※2 規格等について申請書第4面に記入してください。

※3 希望する介助内容等について申請書第4面に記入してください。

【A】

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト
受験上の配慮申請書 第3面（3／4）

受験上の配慮申請書は、未記入の面がある場合でも、第1面から第4面まで全て提出してください。

障害等の種類や程度にかかわらず必要な配慮事項を申請できます。	②7 その他の希望配慮事項等				
	(1) 「その他の配慮事項」（→7～9ページ）に記載された配慮事項を希望する場合、希望する配慮事項と4桁のコードを記入してください。				
	配 慮 事 項		コ ー ド		
(2) 申請書第2面や「その他の配慮事項」（→7～9ページ）に記載されていない配慮事項を希望する場合や、第二希望（→43ページ）を申請する場合は、希望する配慮事項を簡潔に記入してください。					

過年度の様式を使用して
申請することはできません

3. 受 験 に 際 し て 配 慮 を 希 望 す る 理 由

受験に際して配慮を希望する理由（症状及び学校等の授業での状況等）を記入してください。

--

4. 補 足 事 項 等 記 入 欄

※ 希望する配慮事項について補足事項等がある場合、以下の欄に記入してください。

（記入内容）

- 試験室における介助者の配置を希望する場合、希望する介助内容
- 特製机・椅子等の持参使用を希望する場合、その具体的な規格
- 特製机・椅子等の試験場側での準備を希望する場合、その規格（ある程度の幅を持たせてください。）
- 音の鳴る機器の使用を希望する場合、音の頻度、音量、音が鳴った場合の処置等
- 発作の症状がある場合、その詳細や頻度、対応方法、休養室等への移動方法
- 座席位置の指定を希望する場合、座席記入欄に希望する座席位置の記入とその図示
- その他、補足が必要な事項

※ 希望する配慮事項は申請書第2面・第3面に必ず記入してください。
この欄に記入するだけでは希望する配慮事項として審査の対象となりません。

過年度の様式を使用して
申請することはできません

（座席記入欄）

「座席の位置を指定」を希望する場合、「その他の配慮事項」（→7ページ）
を参考にして、希望する座席位置を記入するとともに、右に図示してください。
※「座席を試験室の出入口から離れたところに指定」等、図示できない事項に
ついては、記入に漏れの無いよう注意してください。

正面				

（左側） （右側）

※図は試験室のイメージです。
実際の試験室が同じ配置とは限りません。

9-2 受験上の配慮申請書の記入上の注意

「【A】受験上の配慮申請書」の記入に当たっては、次の事項をよく読んで記入してください。

- (1) 卒業見込者については、志願者、保護者、担当の教員（学級担任等）等で相談の上、記入してください。

なお、「【A】受験上の配慮申請書第1面」の②・⑩欄については学校において記入する必要がありますが、その他の項目は志願者本人、保護者、又は担当の教員（学級担任等）等のいずれかが記入してください。

※ 「②整理番号」欄は、学校で取りまとめる志願票と同じ整理番号を学校において記入。（出願前に申請する場合は記入不要。）

※ 「⑩校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先」欄は、校長の署名又は職印の押印、担当の教員（学級担任等）の氏名・電話番号・FAX番号・メールアドレスを記入。

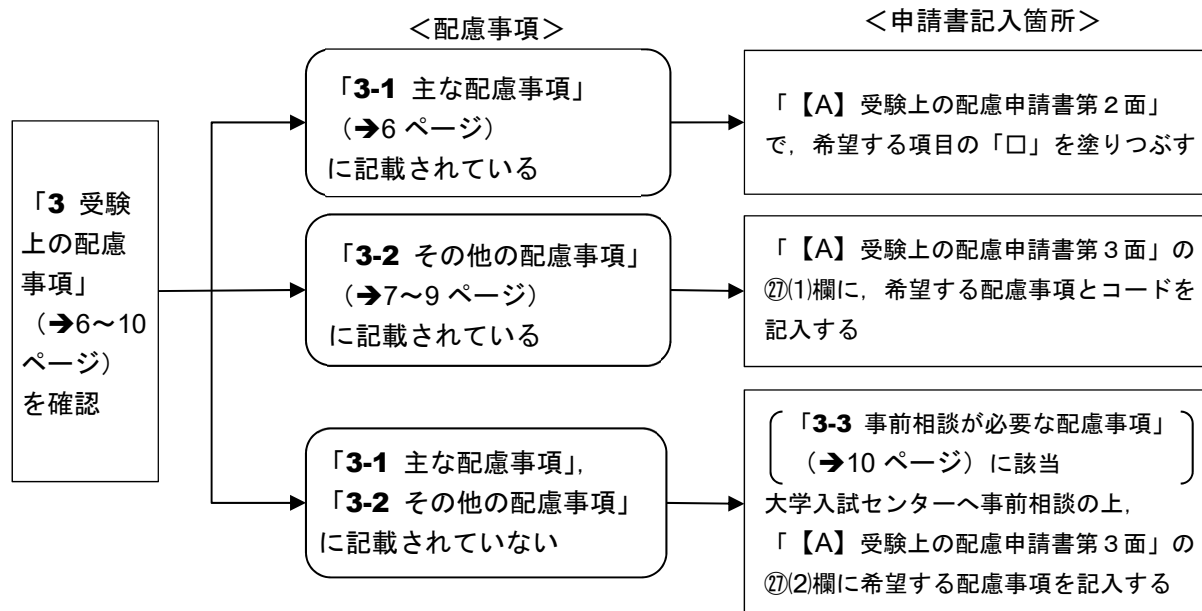
- (2) 卒業見込者以外の者については、志願者と保護者等が相談の上、記入してください。

※ 「②整理番号」欄は記入不要。

※ 「⑩校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先」欄は、申請書を記入した者の氏名・電話番号・FAX番号・メールアドレスを記入。（校長名は記入不要。）

- (3) 次のページの各欄の記入方法を参照して、**太枠の中のみ、黒のボールペン**で丁寧に記入してください。誤って記入した場合は、誤記部分に二重線を引き、訂正してください。

- (4) 希望する配慮事項の記入に当たっては、下図を参照してください。



- (5) 希望する配慮事項として審査の対象となるのは、「【A】受験上の配慮申請書」に記載のある事項です。「【B】診断書」、「【C】状況報告書」等のみに記載している事項については、申請事項として扱われないため審査の対象となりません。

- (6) 出願前申請において不許可となった事項について、再度、出願時に同様の症状で申請することはできませんので、「【A】受験上の配慮申請書」、「【C】状況報告書」の記入に当たっては、漏れや不備がないよう十分に注意してください。

- (7) 各様式の記入欄が足りない場合は、「別紙あり」と記入の上、任意の様式で別紙（A4 用紙）を作成して提出しても構いません。

【第1面】の記入方法及び記入例

①高等学校等コード欄

【高等学校等コード表】（受験案内 60～77 ページ参照）により記入してください。

②整理番号欄

卒業見込者のみ、学校において記入してください。学校で取りまとめる志願票と同じ整理番号を記入してください。（出願前に申請する場合は、記入不要です。）

※ 太枠の中のみ、黒のボールペンで丁寧に記入してください。

①高等学校等コード					
1	3	4	4	0	G
1	2	3	4	5	6

②整理番号			
0	1	0	1
7	8	9	10

カタカナ記入 (姓と名の間は1マスあけ、濁点及び半濁点は1マスを使用してください。)																											
⑥ コ マ ハ ・ ミ ラ イ																											
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28										
氏 漢字等記入 (できるだけ、志願者が自筆で記入してください。)																											

③出身学校名	西 多 摩	高 等 学 校
--------	-------	---------

④卒業見込み・卒業の別	卒業見込み1	卒業2
⑤課程	全日制又は 定時制 0	通信

※ 住所は都道府県から記入してください。

⑨志願者の 現住所・ 電話番号	〒193-0021 東京都駒場市大学町5-19-23 電話番号 03-3465-8600
-----------------------	--

⑨志願者の現住所・電話番号欄

緊急に連絡する場合に必要となりますので、必ず記入してください。団地、アパート等の場合は、棟番号、戸番号まで記入してください。記入する現住所は、志願票に記入するものと同じ住所を記入してください。なお、出願後に、氏名、現住所、電話番号に変更があった場合は、大学入試センターに郵送で届け出る必要があります。詳しい届出方法は、受験案内の38ページで確認してください。

⑩校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先			
校長名	※卒業見込者以外の者は記入不要です。 西多摩高等学校長 青 葉 薫	記載責任者名	※卒業見込者の場合は、担当教員の氏名を記入してください。 ※卒業見込者以外の場合は、申請書の記入者が署名してください。 担任 目黒 花子
記載責任者の連絡先	※申請内容の確認のため連絡する場合があります。	電話番号	03 - 3465 - 86●● FAX 03 - 3465 - 86▲▲

⑩校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先欄

卒業見込者の場合は、学校において校長の署名又は職印を押してください。記載責任者名の欄には教員（学級担任等）の氏名を記入してください。卒業見込者以外の場合は、申請書を記入した者が記載責任者名の欄に署名してください。また、申請内容について記載責任者に連絡をする場合があるので、連絡先も併せて記入してください。

⑪「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子（22ポイント）の配付」を希望する者の受験科目等欄																																																																									
科目・出題範囲	<table border="1"> <tr> <th>科目</th> <th>国語</th> <th>地理歴史・公民</th> <th>英語</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>芸術・体育・音楽</th> <th>外国語</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>国語</td> <td>☒</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>地理歴史・公民</td> <td>☐</td> <td>☒</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☒</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☒</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☒</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>芸術・体育・音楽</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☒</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☒</td> <td>☐</td> </tr> </table>	科目	国語	地理歴史・公民	英語	数学	理科	芸術・体育・音楽	外国語	その他	国語	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	地理歴史・公民	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐	英語	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐	数学	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐	理科	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐	芸術・体育・音楽	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐
科目	国語	地理歴史・公民	英語	数学	理科	芸術・体育・音楽	外国語	その他																																																																	
国語	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																	
地理歴史・公民	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																	
英語	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐																																																																	
数学	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐																																																																	
理科	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐																																																																	
芸術・体育・音楽	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐																																																																	
その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐																																																																	
155	164・165																																																																								

※「障害等の種類と程度」及び「受験に際して希望する配慮事項」は、第2面以降に記入してください。

大学入試センター記入欄1	
⑫	⑬

⑪「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子（22ポイント）の配付」を希望する者の受験科目等欄

「点字解答」・「代筆解答」・「拡大文字問題冊子（22ポイント）の配付」を希望する者は、受験しようとする科目等の「□」の中を黒のボールペンで塗りつぶしてください。

なお、『地理総合/歴史総合/公共』、『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』を選択する場合には、下段の出題範囲から受験しようとするものを二つ塗りつぶしてください。

(注) 点字解答を希望する者の試験場は、試験地区区分表（受験案内37ページ参照）にある当該試験地区内に1か所設定します。

【第2面】の記入方法及び記入例

【A】

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト 受験上の配慮申請書 第2面（2／4）

※ 該当する「□」の中を、黒のボールペンで塗りつぶしてください。（塗りつぶすのが難しい場合は、レなどチェックで表示してください。）

1. 障害等の種類と程度

⑯ 視覚障害				⑰ 聴覚障害	
点字による教育を受けている者	両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者	視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者	左記以外で視覚に関する配慮を必要とする者	両耳の平均聴力レベルが60dB以上の者	左記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
☐	☐	☐	☐	☐	☐
297	298	299	300	301	302

⑯～⑳障害等の種類と程度欄

該当する事項の「□」を塗りつぶしてください。

⑱ 肢体不自由				㉑ 病弱		㉒ 発達障害		㉓ その他	
体幹の機能障害により歩行をすることができない者又は困難な者	上肢の機能障害により筆記をすることができない者又は困難な者	下肢の機能障害により歩行をすることができない者又は困難な者	左記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者	慢性的呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	学習障害、注意欠如・多動症（注意欠陥多動性障害）、自閉スペクトラム症（自閉症、アスペルガー症候群その他広汎性発達障害等）等のため配慮を必要とする者	その他の病気による体調不良等で配慮を必要とする者			
☐	☒	☒	☐	☐	☐	☐		309	

㉓～㉔受験に際して希望する配慮事項欄

受験に際して希望する配慮事項の「□」を塗りつぶしてください。

障害等の種類や程度にかかわらず必要な配慮事項を申請できます。	点字解答（別室）				文字解答（別室）				マークシート解答（別室）				拡大文字問題（別室）			
	試験時間1.5倍延長		リスニングの実施方式 ※1		試験時間1.3倍延長		リスニングの実施方式 ※1		試験時間1.3倍延長		リスニングの実施方式 ※1		試験時間1.3倍延長		試験時間延長なし	
	連続方式 CDプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 CDプレーヤー、ヘッドホン	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 ICプレーヤー、ヘッドホン
⑳ 視覚に関する配慮事項	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐
㉑ 聴覚に関する配慮事項	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐
㉒ 肢体不自由・病弱に関する配慮事項	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐
㉓ その他	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐
㉔ 発達障害に関する配慮事項	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐	☐ 1	☐ 2	☐	☐

「点字解答」、「文字解答（1.3倍）」、「チェック解答（1.3倍）」、「代筆解答（時間延長）」又は「マークシート解答 試験時間延長（1.3倍）」を希望する場合は、リスニングの実施方式（連続方式又は音止め方式のどちらか）を選択し、塗りつぶしてください。

※ リスニングを受験しない場合もどちらかを塗りつぶしてください。

「リスニングの免除」、「マークシート解答 試験時間延長」を希望する場合は、第二希望の申請（→43 ページ）を必ず確認してください。

「トイレに近い試験室での受験」を希望する場合は、希望するトイレの形態を一つだけ塗りつぶしてください。

誤って塗りつぶした場合は、二重線を引き、訂正してください。

※1 リスニングの音声を手帳以外で聴取したい場合は、該当する「□」を塗りつぶした上で、申請書第3面の

㉔(2)に希望する聴取方法を記入してください。

※2 規格等について申請書第4面に記入してください。

※3 希望する介助内容等について申請書第4面に記入してください。

【A】

令和7年度大学入学共通テスト
受験上の配慮申請書 第3面（3／4）

障害等の種類や程度にかかわらず必要な配慮事項を申請できます。	㉗ その他の希望配慮事項等				
	(1) 「その他の配慮事項」 (→7～9ページ) に記載された配慮事項を希望する場合、希望する配慮事項と4桁のコードを記入してください。				
	配 慮 事 項		コ ー ド		
	座席の位置を指定	0	0	0	1
	車椅子に座っての移動	8	0	4	1
	書字補助具の持	0	4	8	
	「3-2 その他の配慮事項」 (→7～9ページ) に記載された配慮事項を希望する場合、配慮事項と4桁のコードをそれぞれ記入してください。 なお、欄が不足する場合、(2)欄に記入してください。				
	「点字解答」、「文字解答」、「チェック解答」、又は「マークシート解答 試験時間延長 (1.3倍)」を許可された際はリスニングにおいてヘッドホンが貸与されます。 ヘッドホンに代えて、イヤホンの使用又はCDプレーヤーのスピーカーから直接音声を聞く方を希望する場合はその旨記入してください。				
	その他の配慮事項の一覧に記載のない配慮事項を希望する場合、(2)欄に簡潔に記入してください。				
	(2) 申請書第2面や「その他の配慮事項」 (→7～9ページ) に記載されていない配慮事項を希望する場合や、第二希望 (→43ページ) を申請する場合は、希望する配慮事項を簡潔に記入してください。				
・リスニングにおいてヘッドホンではなくイヤホンの使用を希望します。 ・チェック解答 (1.3倍) が不許可の場合、第二希望として、チェック解答 (延長なし) を希望します。					
第二希望がある場合、(2)欄に記入してください。 (→43ページ)					

3. 受 験 に 際 して 配 慮 を 希 望 す る 理 由

受験に際して配慮を希望する理由 (症状及び学校等の授業での状況等) を記入してください。

- ・頭部を支える筋力が弱く重みのあるヘッドホンの装着は困難なため、リスニングではイヤホンの貸与を希望します。
- ・その他の事項の理由については診断書及び状況報告書に記載のとおりです。

「【B】診断書」や「【C】状況報告書」に記載のある内容については記入する必要はありません。

【第4面】の記入方法及び記入例

【記入例1】車椅子の持参使用・特製机の試験場側での準備・介助者の配置を希望する場合

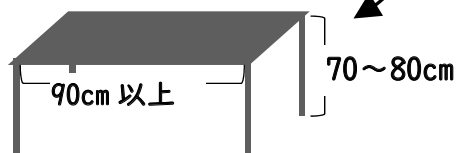
〈車椅子の規格〉

全長105cm, 幅61cm, 肘掛けの高さは65cm

普段使用しているものなどを参考に、使用可能な範囲に幅を持たせて記入してください。

〈試験場側で準備してほしい特製机の規格〉

右記のとおり, 上記の車椅子が入る大きさ。
机の奥行きは問いません。



〈希望する介助内容〉

介助内容については、どこまでの介助が必要になるか記入してください。

試験時間中にトイレに行く際, 車椅子から便座までの移乗のときに支えてほしいです。
(衣類の着脱等の介助については不要です)

【記入例2】試験時間中の補食や薬の服用を希望する場合

〈補食物について〉

血糖値が低下した際, ブドウ糖のタブレットを摂取します。

使用するタイミングや形状, 摂取する方法などの詳細を記入してください。

〈服用する薬について〉

咳の症状が出た際, 咳止めの顆粒剤を水と一緒に服用します。

【記入例3】音の鳴る機器の使用を希望する場合

〈補聴器について〉

補聴器の電池が切れる際にアラーム音が鳴ります。
音の大きさは, 授業中に隣の席の人が気付く程度の大きさで,
アラームが鳴った際は電池を交換する必要があります。

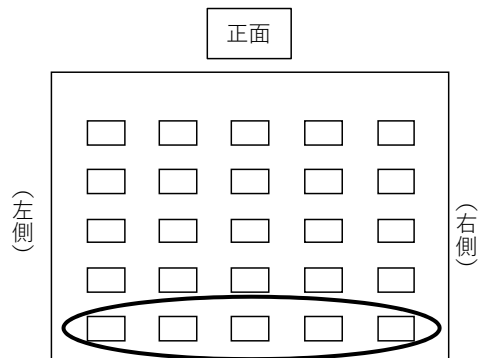
音量については試験当日の周囲への影響がわかるように記入してください。

【記入例4】座席の位置の指定を希望する場合

(座席記入欄)

「座席の位置を指定」を希望する場合, 「その他の配慮事項」(→7ページ)を参考にして, 希望する座席位置を記入するとともに, 右に図示してください。
※「座席を試験室の出入り口から離れた所に指定」等, 図示できない事項については, 記入に漏れの無いよう注意してください。

- ・座席を最後列に指定
- ・座席を試験室の出入り口から離れたところに指定



※図は試験室のイメージです。
実際の試験室が同じ配置とは限りません。

申請する配慮事項の第二希望について

申請書類の提出は一度のみとなり、また大学入試センターで審査の上決定した配慮事項については再審査を行わないため、第二希望の配慮事項を申請することができます。

申請する配慮事項に第二希望がある場合は、「【A】受験上の配慮申請書第3面」の⑦(2)欄に記入してください。

特に次の①～③の配慮事項を申請する場合は、第二希望を記入してください。(第二希望がない場合は、「第二希望なし」と記入してください。)

① 「個室の設定（試験室に受験者1名）」

例：「別室の最後列で受験」を第二希望とする場合

【A】受験上の配慮申請書第3面⑦(1)

⑦ その他の希望配慮事項等	
(1) 「その他の配慮事項」(→7～9ページ)に記載された配慮事項を希望する場合、希望する配慮事項と4桁のコードを記入してください。	
配慮事項	コード
個室の設定	1 0 0 1

【A】受験上の配慮申請書第3面⑦(2)

(2) 申請書第2面や「その他の配慮事項」(→7～9ページ)に記載されていない配慮事項を希望し、第二希望(→43ページ)を申請する場合は、希望する配慮事項を簡潔に記入してください。
・個室が不許可の場合、
第二希望は、別室の最後列の席。
第三希望は、一般試験室の最後列の席。

第三希望以降も申請可能です。

② 「マークシート解答 試験時間延長」

例：「別室の設定」を第二希望とする場合

【A】受験上の配慮申請書第2面

マークシート解答（別室）	
試験時間1.3倍延長	
リスニングの実施方式 ※1	
連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 CDプレーヤー、ヘッドホン
☒ 1	☐ 2
344	

【A】受験上の配慮申請書第3面⑦(2)

(2) 申請書第2面や「その他の配慮事項」(→7～9ページ)に記載されていない配慮事項を希望し、第二希望(→43ページ)を申請する場合は、希望する配慮事項を簡潔に記入してください。
・試験時間延長が不許可の場合でも、第二希望として別室での受験を希望。

③ 「リスニングの免除」

例：「CDプレーヤーのスピーカーから直接音声を聞く方式」を第二希望とする場合

【A】受験上の配慮申請書第2面

座席を 前列に 指定	補聴器 又は人 工内耳 の装用	リス ニ ン グ の 免 除	リスニングにおける音声聴取の方法（どれか1つを指定）			
			イヤホン 又はヘッド ホンの持 参使用	CDプレーヤーの スピーカーから 直接音声を聞く 方式（リスニン グのみ別室）	補聴器を 外してイヤ ホンを 使用	補聴器 工内耳 クター したコ 接続
☐	☒	☒	☐ 1	☐ 2	☐ 3	☐ 4
320	321	322	323			

【A】受験上の配慮申請書第3面⑦(2)

(2) 申請書第2面や「その他の配慮事項」(→7～9ページ)に記載されていない配慮事項を希望し、第二希望(→43ページ)を申請する場合は、希望する配慮事項を簡潔に記入してください。
・リスニング免除が不許可の場合、補聴器を付けたままCDプレーヤーのスピーカーから直接音声を聞く方式を希望。

第二希望の配慮事項の「□」を塗りつぶす必要はありません。

【1.5倍の試験時間延長を申請する場合】

【A】受験上の配慮申請書【第2面】(抜粋)

文字解答 (別室)		チェック解答 (別室)		代筆解答 (別室)		マークシート解答 (別室)	
試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長	
リスニングの実施方式 ※		リスニングの実施方式 ※		リスニングの実施方式		リスニングの実施方式 ※ 1	
連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 CDプレーヤー、ヘッドホン	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 CDプレーヤー、ヘッドホン	連続方式 CDプレーヤー、スピーカー	音止め方式 CDプレーヤー、スピーカー	連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン	音止め方式 CDプレーヤー、ヘッドホン
☐ 1	☐ 2	☐ 1	☒ 2	☐ 1	☐ 2	☐ 1	☐ 2
312		328 (345)		330		344	

1.5倍の試験時間延長を希望する場合でも、「文字解答」、「チェック解答」、「代筆解答」又は「マークシート解答」試験時間1.3倍延長欄の**いずれか一つの「□」**を塗りつぶしてください。

【A】受験上の配慮申請書【第3面】(抜粋)

㉗ その他の希望配慮事項等				
(1) 「その他の配慮事項」 (→7～9ページ) に記載された配慮事項を希望する場合、希望する配慮事項と4桁のコードを記入してください。				
配慮事項				コード
試験時間を1.5倍に延長				1 0 1 3

「【A】受験上の配慮申請書第3面」の「㉗その他の希望配慮事項等」欄の(1)に左図のとおりに記入してください。

また、1.5倍の試験時間延長の必要性が分かる「具体的な理由」や「これまでの取組み」等を示した資料(任意の様式で校長又は専門家が作成したもの)を提出してください。(具体的な理由やこれまでの取組みが示してあれば、個別の教育支援計画・個別の指導計画の写しでも可能です。)

「マークシート解答 試験時間延長」を申請する場合は、「申請する配慮事項の第二希望について」(→43ページ)を確認し、第二希望について「【A】受験上の配慮申請書第3面」に記載してください。

【個室の設定(試験室に受験者1名)を申請する場合】

【A】受験上の配慮申請書【第2面】(抜粋)

試験場への乗用車での入構	座席を試験室の出入口に近いところに指定	別室の設定	拡大文字問題冊子の配付	注意事項等の文書による伝達	別室の設定
14ポイント	22ポイント(別室)				
☐ 1	☐ 2	☒	☐ 1	☐ 2	☐
340	341	342	347	348	349

個室の設定を希望する場合でも、㉕肢体不自由・病弱に関する配慮事項、その他の配慮事項の「別室の設定」又は、㉖発達障害に関する配慮事項の「別室の設定」の**いずれか一つの「□」**を塗りつぶしてください。

【A】受験上の配慮申請書【第3面】(抜粋)

㉗ その他の希望配慮事項等				
(1) 「その他の配慮事項」 (→7～9ページ) に記載された配慮事項を希望する場合、希望する配慮事項と4桁のコードを記入してください。				
配慮事項				コード
個室の設定				1 0 0 1

「【A】受験上の配慮申請書第3面」の「㉗その他の希望配慮事項等」欄の(1)に左図のとおりに記入してください。

【C4】状況報告書(別室の設定)(抜粋)【裏面】

【個室を必要とする理由】
※個室(試験室に受験者1名)を必要とする明確な理由を詳しく記入してください。

個室を必要とする明確な理由を「【C4】状況報告書(別室の設定)」裏面の「個室を必要とする理由」欄に記入してください。

「個室の設定」を申請する場合は、「申請する配慮事項の第二希望について」(→43ページ)を確認し、第二希望について「【A】受験上の配慮申請書第3面」に記載してください。

【C5】 状況報告書（発達障害関係）の記入上の注意

【C5】 状況報告書（発達障害関係）

卒業見込者の在学期間を記入する場合は、入学時から卒業予定までの期間を記入してください。

氏 名	昭 和 平 成	
住 所		
在 期 学 間	昭和 平成 令和	昭和 平成 令和
記入について	○ 以下の受験上の配慮事項のうち必要とするものを○で囲み、それぞれについて、必要とする理由を詳しく記入してください。受験上の配慮申請書で希望した配慮事項については、必ず理由を記入してください。 ○ 高等学校等で行った配慮については、裏面に記入してください。 ○ 高等学校等に在籍していない場合は、保護者等が高等学校等以外の教育機関等における状況等及び専門家等による所見を可能な範囲で記入してください。 ○ 以下の受験上の配慮事項を希望する場合でも、他の状況報告書（「【C1】試験時間延長（1.3倍）」、「【C4】別室の設定」及び「【C2】リスニング免除」）を提出する必要はありません。	
配 慮 事 項 （ 必 要 と す る も の を ○ で 囲 み 、 理 由 を 記 入 し て く だ さ い 。）	試験時間の延長（1.3倍）	必要とする理由
	チェック解答	※ 試験時間の延長が許可された場合、別室となりますが、延長が許可されなかった場合でも、別室を必要とする場合は、下記の別室の設定欄に必要とする理由を記入してください。
	拡大文字問題冊子の配付	
	注意事項等の文書による伝達	
	別室の設定	
その他（リスニングの免除等）		

発達障害に関する配慮事項を希望する場合は、「【A】受験上の配慮申請書第2面」でチェックした配慮事項について、必ず状況報告書（発達障害関係）にその配慮事項を必要とする理由を漏れなく記入してください。

受験上の配慮申請書第2面（抜粋）

マークシート解答（別室）		チェック解答（別室）		拡大文字問題冊子の配付		注意事項等の文書による伝達	別室の設定
試験時間1.3倍延長		試験時間1.3倍延長		試験時間延長なし			
リスニングの実施方式 ※1		リスニングの実施方式 ※1		14ポイント			
連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン		連続方式 ICプレーヤー、ヘッドホン		22ポイント（別室）			
音止め方式 ICプレーヤー、ヘッドホン		音止め方式 ICプレーヤー、ヘッドホン		10プレーヤー ヘッドホン			
☐ 1	☐ 2	☒ 1	☐ 2	☐ 1	☐ 2	☒	☒
344		345		346		347	348

※ 必要とする理由を記入してください。特に個室（試験室に受験者1名）を必要とする場合は、その明確な理由についても併せて詳しく記入してください。

上記にない配慮事項を申請する場合に、○で囲み、配慮内容と理由を記入してください。